

山口県職員労働組合山口支部
〒753-0064 山口市神田町 6-10
TEL (083) 924-1109
FAX (083) 924-1142



第42回青年部定期大会

主体性ある青年部独自の取り組みを!

青年部は9月1日(木)に第42回定期大会を開催し、執行委員を含め約30名の青年部員が出席のもと、昨年度の活動を総括し、今年度の活動方針・役員体制等を決定しました。



冒頭、藤井青年部長が「山口支部青年部は皆さんひとりひとりが自らの意志で諸課題へ取り組むことができる、働きやすい職場環境づくりを目指しています。組合員の考えや意志を形にするには、組合員同士の繋がりが欠かせません。そのため青年部では、皆さんが気軽に楽しく参加できる活動を企画し、交流の場を設けていきたいと考えています。本大会で決定する今年度運動方針に沿い、これから仲間の全員が主体的に問題解決へ取り組めるよう、活動していきたい

と思います。真剣に、かつ楽しく参加できる組合活動を目指し、ともに頑張りましょう。」と挨拶しました。

2015年度経過報告では、反核平和の火リレー、交流学習イベント(いちご狩り&ピザ作り体験)の取り組みなど、1年間の活動報告を行いました。続いて、執行部より「2016年度運動方針(案)」が提案され、具体的には「組合」について学習し、青年部組合員同士の交流を深めることなどを目的とした学習会や、親睦レクリエーションを実施することなどが承認されました。最後に2016年度新執行体制が承認され、青年部の運動強化のために取り組むことを決意し、「団結ガンバロー」で閉会しました。

取組報告

支部独自要求書履行確認

10月12日(水)に支部三役は山口地域連絡協議会に対し、4月15日に手交した支部要求書の履行確認を行いました。各分会においても、当局が誠意ある対応をしているかどうか、分会要求書の履行確認を行っています。

支部長杯 秋季スポーツ大会

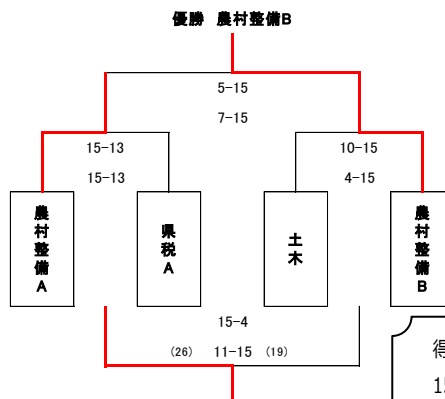
農村整備 気迫で栄冠



10月13日(木)、維新百年記念公園レクチャールームにおいて、支部長杯秋季スポーツ大会を開催しました。今年度はバドミントン大会を県庁支部と合同で6月に開催したため、種目をソフトバレーに絞って開催しました。大会には5分会から全8チームの出場があり、組合員と福利厚生会員合わせて約50人の参加がありました。

大会は、4チームに分かれて予選リーグを行いました。各リーグ上位2チームにより、決勝トーナメントを行い、農村整備A対県税A、土木対農村整備Bが熱戦を繰り広げた結果、農村整備部A,Bが気迫で競り勝ちました。

◆決勝トーナメント◆



優勝した農整 B(左)と準優勝の農整 A(右)



◆予選リーグA◆

	①農村整備A	②県税B	③土木	④健福B	勝数	順位
①農村整備A	-	15 - 7 15 - 8	15 - 11 15 - 9	15 - 7 11 - 15 (26) (22)	3	1
②県税B	7 - 15 8 - 15	-	5 - 15 8 - 15	11 - 15 5 - 15	0	4
③土木	11 - 15 9 - 15	15 - 5 15 - 8	-	15 - 10 13 - 15 (28) (25)	2	2
④健福B	7 - 15 15 - 11 (22) (26)	15 - 11 15 - 5	10 - 15 15 - 13 (25) (28)	-	1	3

◆予選リーグB◆

	⑤家保	⑥農村整備B	⑦県税A	⑧健福A	勝数	順位
⑤家保	-	3 - 15 15 - 11 (18) (26)	11 - 15 12 - 15	15 - 13 11 - 15 (26) (28)	0	4
⑥農村整備B	15 - 3 11 - 15 (26) (18)	-	15 - 11 15 - 12	15 - 9 15 - 3	3	1
⑦県税A	15 - 11 15 - 12	11 - 15 12 - 15	-	15 - 9 15 - 11	2	2
⑧健福A	13 - 15 15 - 11 (28) (26)	9 - 15 3 - 15	9 - 15 11 - 15	-	1	3

得点は全てラリーポイント制で、1セット15点の2セットマッチ
15点を取ったチームが1点差でも勝ち
2セット取ったチームが勝ちで、1セットずつの場合は、合計得点が多い方が勝ち